

▶TOP

▶仕様

RTV 700

ブロードバンドVoIPゲートウェイ **生産完了**



特長

2つの代表的なVoIP通話

VoIPを利用した通話として、手軽に利用できるインターネット電話と「050番号」に代表されるIP電話に対応しています。

【特長】

- エコーキャンセラ
- ジッタバッファ自動調節機能（※1）
- PLC機能（※2）

※1 音声通話時にIPパケットに分解された音声データが、IPネットワーク上を経由して相手側に到着するタイミングは一定ではなく、到着する時間にばらつきが発生します。ばらつきが大きいと音声品質が劣化します。ジッタバッファ自動調節機能はこのばらつきの状態を自動的に調節して、可能な範囲で最適な状態での通話ができるように調節します。

※2 音声パケットがIPネットワークを経由して相手側に到着する間に欠落するとノイズとなります。PLC機能は欠落した部分の音声補間を行い、音質を向上させます。

インターネット電話対応

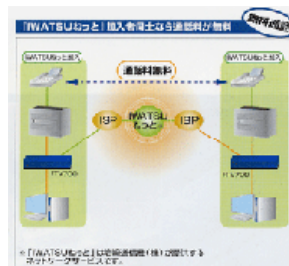
インターネット電話は、インターネットを利用して音声通信を実現させるもので、プロバイダを問わないため、**比較的容易に導入**できるという特徴があります（インターネットを利用しているためベストエフォートになります）。

RTV 700を利用してインターネット電話を行うための条件は以下の通りです。

- アクセスマインとしてブロードバンド回線を利用していること
- 通話に利用できる十分な帯域があること
- グローバルIPが利用できること（動的IPでOK）
- IWATSUねっとに登録していること

IWATSUねっと対応

インターネット電話用として、あらたに「IWATSUねっと」サービスの提供を開始します。このサービスは、当社が提供するネットワークサービスで、インターネット電話用の電話アドレスサービスを提供するものです。RTV 700は、この「IWATSUねっと」に対応しているため、「IWATSUねっと」に登録しているユーザ間でインターネット電話による相互通話が可能になります。



IP電話サービス対応

株式会社アイエフネット（以下アイエフネット、※1）のIP-Phoneサービスとフュージョンコミュニケーションズ株式会社（以下FUSION）IP-Phoneサービスに対応。これらのIP-Phoneサービス間で相互通話が可能です。また、アイエフネットIP-Phoneサービス加入者間、FUSION IP-Phoneサービス加入者間およびその相互間通話は、通話料金無料です。また、IP-Phoneサービスでは、固定電話網、国際通話、携帯電話機への発信においても、割安な料金が設定されています（詳細は各サービス提供会社ホームページでご確認ください）。



株式会社アイエフネット <http://www.if-n.ne.jp/>
 フュージョン・コミュニケーションズ株式会社 <http://www.fusioncom.co.jp/>

※1 岩崎通信機(株)と(株)エフティコミュニケーションズと共同で、IP電話サービスをベースにコンテンツ配信や中小企業向けアプリケーションサービス（ASP）の提供及びインターネットサービスプロバイダ（ISP）事業を展開する会社

最大同時6通話

IP電話/インターネット電話を最大同時6通話まで行うことができます。

電話装置との接続に便利なPBXインタフェース搭載

ビジネスでは、まだまだ多彩な機能を誇るINS64回線が主流。その電話装置のフロントに置かれるゲートウェイも、このデジタル回線と同様のインタフェース搭載が要望されていました。

RTV700は、アナログ回線インタフェースを2個、さらにISDN S/T点相当のインタフェースを2個持っているため、電話装置側は、アナログ回線インタフェースだけではなく、ISDN S/T点相当のインタフェースを利用した接続を行うことができます。

▶TOP

▶仕様

RTV700

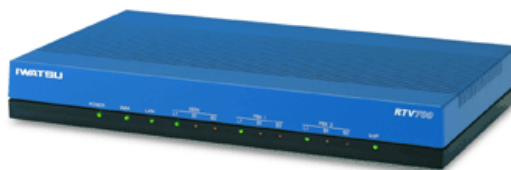
ブロードバンドVoIPゲートウェイ 生産完了

機能

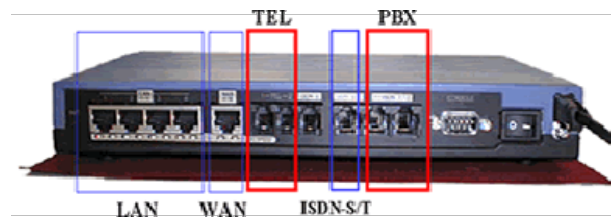
- FTTH、ADSL、CATV、ISDN、専用線(64kbit/s、128kbit/s)対応
- R I P ・ R I P 2対応
- セキュリティ (フィルタリング、IPアドレス)
- アドレス変換機能
- フレッツADSL、Bフレッツ対応
- D H C Pサーバ
- V P N機能(PPTP、I P s e c)
- Q o S機能 (優先制御)
- S N M P
- 4ポートスイッチングハブ
- ストレート/クロス自動判別
- 10/100BASE WAN
- 10/100BASE LAN
- P I A F S 1.1、2.0、2.1対応
- U P n P対応
- コンパクト設計

仕様

WAN部	規格	10BASE/100BASE-TX、ストレート/クロス自動判別
	コネクタ	RJ-45(1ポート)
LAN部	規格	10BASE/100BASE-TX、ストレート/クロス自動判別
	コネクタ	RJ-45(4ポート)
電話装置 I F	TELポート	2ケ (ブランチ不可、停電バックアップ無、電圧-48v)
	PBXポート	2ケ (ISDN S/T点相当)
外線 I F	INS64 U	1ケ (DSU切り離し可、終端ON/OFF可)
	INS64 S/T	1ケ (外部DSU出力を接続可能)
シリアル I F		1ケ (D s u b 9ピンコネクタ、D T Eモード固定)
使用電源		AC100V 50/60Hz
消費電流		最大15w
外形寸法(mm)		270 (W) x42.6 (H) x180 (D) mm
重量		約1.2kg



正面図



背面図

機能制限事項**ISDN 64回線インタフェース**

ISDN「Uポート」または「S/Tポート」にISDN回線を接続して、そこに音声通話を流す動作は禁止事項とさせていただきます。

VPN接続の拠点数とVoIP通信の併用

“IPsecデータ通信”と同時に“VPNトンネル外でVoIP通信”を併用する場合、相手となる拠点数は「2拠点内」で運用願います。また、PPTP通信とVoIP通信の併用、及びVPNトンネル内でVoIP通信を行うことは、禁止事項とさせていただきます。

カスケード接続機能

RTV700に、RTV700もしくは他の機器を2台接続してご使用するカスケード接続は禁止事項とさせていただきます。

設置時の注意事項

- RTV700と接続する電話装置にISDN回線を収容しているときは、RTV700とISDN回線の同期をとるために、RTV700のISDN S/Tポートと電話装置に接続しているISDN回線を同じDSUバスに接続してください。
- RTV700の接地端子は必ず接地するようにお願いいたします。電話装置と接続する場合は、適切に設置を取ることが必要になります。
- RTV700は内蔵DSUを使用したとき、ISDN S/Tポートは動作しません。したがって、このときは、ISDN S/Tポートにデジタル電話機やG4 FAXなどのISDN対応機器を接続することは出来ません。

動作および取り扱いに関する注意事項

- データ通信が高負荷時には、音声通話品質に影響を与えることがあります。
- RTV700のPBXポートを利用したG.729aによる音声通話は最大2通話です。ただし、この場合であっても、TELポートの接続ではG.729aによる音声通話が最大2通話可能です。RTV700全体としては、G.729aで合計最大4通話可能です。
- 管理パスワードを設定しないときは、ISDN回線または専用回線を利用したリモートセットアップを行うことが出来ません。
- RADIUS、バックアップ、IPX、ブリッジ、BACP、BAP、フレームリレー、OSPF、BGPの機能は搭載されておりません。
- analog extension dial prefix と isdn dial prefix コマンドのプレフィックスとして、次のパターンは設定できません。①“1” ②“11” ③“110” ④“118” ⑤“119” ⑥“110x” ⑦“118x” ⑧“119x”